

令和8年度 64回生 授業概要（シラバス）

科目名	栄養学	分野/教育内容	専門基礎分野/ 疾病の成り立ちと回復の促進	
開講年次・時期	1 年後期	単位数/時間	1 単位/30 時間	
担当講師名	堂田 彩	所属・職位	岩手県立宮古病院 栄養管理科	
		資格・免許	管理栄養士	
	竹内 英晃	所属・職位	県立宮古病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師	
		資格・免許	看護師	
授業の概要	1. 有機化学を理解し、栄養学の基礎となる知識を学ぶ 2. 食と栄養の意義を理解し、食事療法の基本について学ぶ 3. 患者の栄養に関するアセスメントの視点を学ぶ 4. 患者の栄養状態の改善に向けた NST に関する看護師の役割を学ぶ			
到達目標	1. 臨床栄養学の基礎を理解する 2. 患者の栄養に関するアセスメントの視点を理解し、日々の看護実践に活用できる 3. NST に関する多職種連携の実際を理解する 4. 摂食・嚥下障害のある患者への援助の実際を理解する			
事前学習内容	生理学Ⅰ・Ⅱの学習内容のうち、消化器系・代謝系に関するものは復習しておく			
成績評価の方法	終講試験による評価 合計 100 点満点（金澤：80 点、竹内：20 点）			
使用テキスト	疾病の成り立ちと回復の促進④ 臨床栄養学（メディカ出版、第 7 版 第 1 刷）			
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態	担当講師
第 1 回	栄養アセスメントと NST		講義	竹内
第 2 回	摂食・嚥下障害のある人のための食事			
第 1 回	臨床栄養学の意義と看護		講義	堂田
第 2 回	栄養素の分類			
第 3 回	食品成分とエネルギー			
第 4 回	日本人の食事摂取基準(1)			
第 5 回	日本人の食事摂取基準(2)			
第 6 回	日常食生活と栄養			
第 7 回	人生各期における健康生活と栄養(1) 乳幼児期・学童期・青年期			
第 8 回	人生各期における健康生活と栄養(2) 妊娠・授乳期・高齢期			
第 9 回	療養生活と栄養			
第 10 回	栄養成分別のコントロール食			
第 11 回	疾患別のコントロール食(1) 消化器			
第 12 回	疾患別のコントロール食(2) 内分泌・代謝疾患・循環器			
第 13 回	食事指導の実際			
履修上の留意点	1. 教科書や事前に配布される資料には必ず目をとおしてから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する 3. 解剖学・生理学を復習してから授業を受ける			